

令和5年度 日本語教育能力検定試験 試験 I 正答

大問	小問	正答
問題1	(1)	1
	(2)	2
	(3)	5
	(4)	4
	(5)	3
	(6)	5
	(7)	1
	(8)	3
	(9)	5
	(10)	3
	(11)	1
	(12)	3
	(13)	5
	(14)	3
	(15)	4
問題2	(1)	4
	(2)	2
	(3)	1
	(4)	3
	(5)	4
問題3A	(1)	1
	(2)	3
	(3)	1
	(4)	3
	(5)	2
問題3B	(6)	1
	(7)	3
	(8)	4
	(9)	4
	(10)	2
問題3C	(11)	4
	(12)	1
	(13)	2
	(14)	3
	(15)	3
問題3D	(16)	1
	(17)	2
	(18)	2
	(19)	3
	(20)	4
問題4	問1	2
	問2	1
	問3	4
	問4	1
	問5	2
問題5	問1	3
	問2	4
	問3	2
	問4	3
	問5	4
問題6	問1	3
	問2	4
	問3	2
	問4	1
	問5	4

大問	小問	正答
問題7	問1	4
	問2	2
	問3	3
	問4	4
	問5	3
問題8	問1	4
	問2	2
	問3	1
	問4	4
	問5	3
問題9	問1	1
	問2	2
	問3	4
	問4	2
	問5	1
問題10	問1	2
	問2	1
	問3	3
	問4	2
	問5	3
問題11	問1	3
	問2	1
	問3	2
	問4	1
	問5	4
問題12	問1	4
	問2	2
	問3	3
	問4	1
	問5	4
問題13	問1	4
	問2	2
	問3	4
	問4	1
	問5	2
問題14	問1	2
	問2	4
	問3	3
	問4	1
	問5	1
問題15	問1	2
	問2	1
	問3	3
	問4	2
	問5	1

令和5年度 日本語教育能力検定試験 試験Ⅱ 正答

大問		小問	正答
問題1		(1)	d
		(2)	a
		(3)	b
		(4)	c
		(5)	a
		(6)	b
問題2		(1)	d
		(2)	c
		(3)	a
		(4)	a
		(5)	b
		(6)	d
問題3		(1)	b
		(2)	d
		(3)	a
		(4)	c
		(5)	b
		(6)	a
		(7)	c
		(8)	b
問題4	1番	問1	c
		問2	d
	2番	問1	a
		問2	d
	3番	問1	c
		問2	c
問題5	1番	問1	b
		問2	c
	2番	問1	d
		問2	b
	3番	問1	d
		問2	a
問題6		(1)	c
		(2)	d
		(3)	a
		(4)	d
		(5)	a
		(6)	c
		(7)	b
		(8)	b

令和5年度 日本語教育能力検定試験 試験Ⅲ 正答

大問	小問	正答
問題1	問1	1
	問2	2
	問3	3
	問4	3
	問5	4
問題2	問1	3
	問2	4
	問3	2
	問4	1
	問5	2
問題3	問1	3
	問2	2
	問3	3
	問4	1
	問5	4
問題4	問1	2
	問2	2
	問3	3
	問4	4
	問5	1
問題5	問1	2
	問2	1
	問3	2
	問4	3
	問5	3
問題6	問1	3
	問2	4
	問3	2
	問4	1
	問5	2
問題7	問1	4
	問2	3
	問3	4
	問4	2
	問5	4
問題8	問1	1
	問2	2
	問3	2
	問4	1
	問5	4
問題9	問1	2
	問2	4
	問3	1
	問4	4
	問5	3
問題10	問1	1
	問2	4
	問3	4
	問4	1
	問5	2

大問	小問	正答
問題11	問1	3
	問2	1
	問3	3
	問4	1
	問5	4
問題12	問1	3
	問2	1
	問3	4
	問4	1
	問5	4
問題13	問1	2
	問2	3
	問3	1
	問4	4
	問5	3
問題14	問1	4
	問2	1
	問3	3
	問4	2
	問5	1
問題15	問1	4
	問2	3
	問3	1
	問4	2
	問5	2
問題16	問1	1
	問2	4
	問3	2
	問4	3
	問5	3

問題 17 記述式問題解答例

授業ではまず、「高齢者の運転免許の返納」というタイトルだけを提示し、ここからどのような展開が考えられるかの仮説を立てさせ、小グループ内で意見交換を行う。このことにより、タイトルに関連する様々な知識が想起されるとともに、それらが有機的に関連し合った知識構造、すなわちスキーマが活性化されることになる。

次に文章本体を提示し、最初個人で、その後グループ内で話し合いながら、仮説が適切なものであったかを確認しつつ文章を読み進めてもらう。意味が不明だった部分についてはグループ内で推測しつつ読むことを促し、把握した論旨に対し自分としてはどう考えるかについても議論をしてもらう。

中級以降の読解授業では、この種の社会的問題に対し自律的に関わる態度の育成も必要と考える。今回の読みは、文章の細部の理解というより、全体としての論旨把握のほうに焦点化されるため、上記の目的には非常に適合していると言えるだろう。

(395 字)